

⚠ 注意

組み立て上の注意

- 組み立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み「組み立て方」に従って正しく組み立ててください。
- 組み立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組み立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組み立てる時に、部品の端部などで指がをしたり、指をはさまないように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室まで連絡してください。
- 組み立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 設置する場所の近くで組み立てることをおすすめします。

使用上の注意

- 本製品は屋内専用です。屋外での使用はお止めください。また本来の用途以外での使用はお止めください。
- 各部がしっかり組み立てられていることを確認した上で使用してください。組み立てが不十分なまま使用すると非常に危険です。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- 商品で電源コードを踏まないでください。コードが破損し、感電や火災の原因となるおそれがあります。
- コードは束ねて収納しないでください。発熱して発火の原因になります。
- 水のかかる所や湿気がある所では使用しないでください。感電や漏電の原因になります。
- ボックス内に紙や布など燃えやすいものを入れないでください。火災の原因になります。
- 埃が溜まらない様に綺麗な状況を保ってください。埃が溜まったままですと発火する恐れがあります。
- 熱いものを直接置かないでください。また、飲み物をこぼさないように充分注意してください。
- ストーブなど熱機器や火気のそばでの使用はお止めください。
- 高温多湿な場所での使用はお止めください。また、直射日光など紫外線が当たる場所での使用はお止めください。
- フローリングなどキズが付きやすい床面で使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- じゅうたんや畳などやわらかい床では荷重で沈んだり跡がつくことがあるため、敷物や当て板を敷いてください。
- クッションフロア材(塩化ビニル樹脂)の上に本製品を設置して、長時間置いたり、紫外線や高温にさらすと、色移りで表面が変色する場合があります。
- ものをのせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えるものをのせないでください。
- 本製品にのぼったり、よりかかったり、座ったり、踏み台としての使用はお止めください。また、本体に手をついたり、つかまって立ち上がりしないでください。特に幼児や子供には注意してください。
- 開梱時に、においが気になる場合は部屋の換気をしたり、風通しの良いところにしばらく置いてから使用してください。
- 使用中に、破損・変形・異音などの異常が生じた場合はただちに使用をお止めください。

お手入れの方法

- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい時は、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしぼったもので汚れを落としてください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの使用はお止めください。表面のはがれや変色の原因になります。また、化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含むものを使用する時は、その注意書きに従ってください。



電動ドライバーなど、電動工具の使用はお止めください。
 部品の変形や破損の原因になります。組み立てる時やねじの締め直しをする時は、**必ず手動の工具を使用してください。**

本製品は、**連結シャフトとカムロック**を用いて連結している商品です。使用を続けてゆく中でゆるみが発生する場合があります。ゆるみが発生している状態で使用していると、**連結部がおれたりはずれたりする原因**になります。**安全に使用していただくために、定期的な締め直しをお願いします。**



ユニットソファ ウッドフレーム用コンソールボックス 取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

品番	組み立てサイズ(cm)			耐荷重(kg)*			
	幅	奥行	高さ	ボックス	中棚	底板	全体
ECBW / CBW	(約)20	(約)70	(約)41 / 47	3	1	3	7

*耐荷重は、均等荷重をかけた場合の測定値であり、保証する値ではありません。のせるものの合計荷重が、表記の全体耐荷重を超えないようにしてください。

内容明細

内容物を下記の明細に照らし合わせて、組み立てる前にご確認ください。

部品名	底板①	仕切り板②	向板③	側板(右)④	側板(左)⑤
部品図					
数 量	1	1	1	1	1

部品名	前板⑥	台輪(短)⑦	台輪(長)⑧	中棚⑨	クッション⑩
部品図					
数 量	1	2	2	1	1

部品名	ボックス⑪	連結シャフト	カムロック	目隠しシール	クッションシール
部品図					
数 量	1	36+(予備1)	36+(予備1)	12+(予備2)	8

部品名	④ドライバー付き六角レンチ	必要な工具
部品図	 *組立て後も点検のため使用します。大切に保管してください。	
数 量	1	 ④ドライバー をご用意ください。

連結シャフトとカムロックの取り付け方法

■連結シャフトの取り付け

④ドライバーで連結シャフトを垂直に根元まで取り付けてください。
 ※曲がった状態ではカムロックの取り付けが出来なくなります。

■カムロックの取り付け

①カムロックの三角印を連結シャフトに向けてはめ込みます。
 ②④ドライバーで時計まわりに固くなるまで締めつけます。



お客様相談室

〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-10

0120-104-481

【受付時間 9:00~17:00 祝日以外の月~金】

※商品名・品番をご確認の上、お電話ください。
 ※電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、予めご了承ください。

ドウシシャ

検索

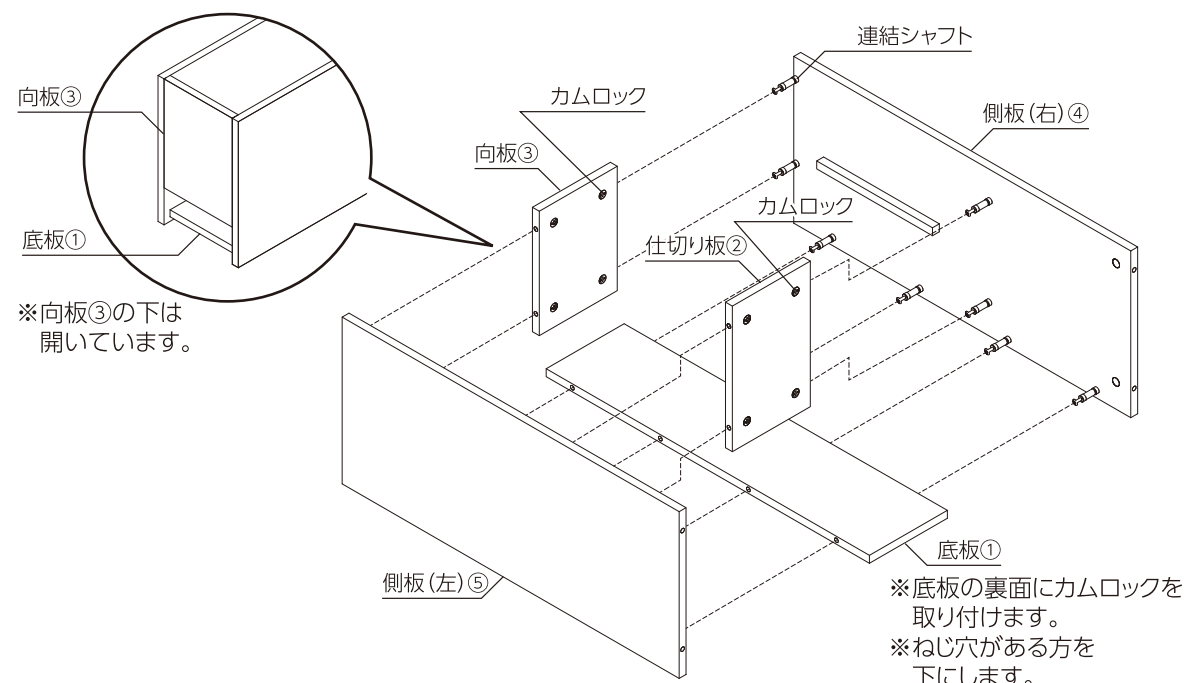
MADE IN CHINA

- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに弊社お客様相談室へご連絡ください。
- 本製品及び梱包材を廃棄する時は、お住まいの自治体の取決めた処理方法に従ってください。
- 天災などの不可抗力やお客様ご自身の修理・改造による故障・破損に対する補償等は致しかねます。

Lot No,

1 本体の組み立て(その1)

向板③・仕切り板②・底板①に連結シャフトとカムロックで側板(左⑤・右④)を取り付けます。



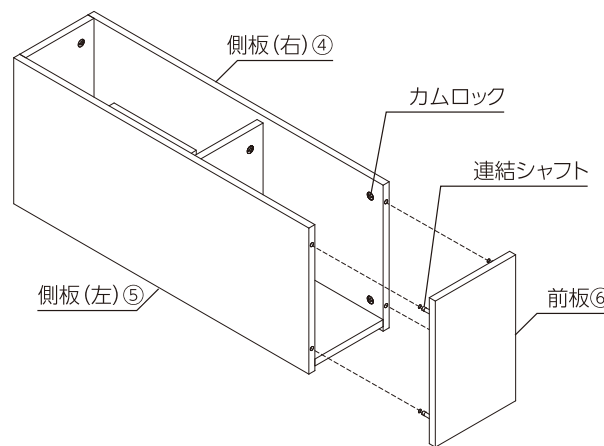
※向板③の下は開いています。

※底板の裏面にカムロックを取り付けます。
※ねじ穴がある方を下にします。

※連結シャフトとカムロックの取り付け方は、別途記載の「取り付け方法」を参照してください。

2 本体の組み立て(その2)

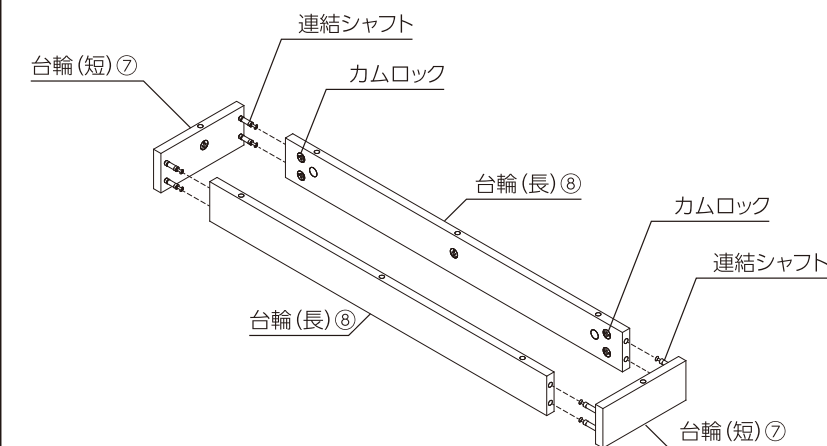
①で組み立てた側板(左⑤・右④)に連結シャフトとカムロックで前板⑥を取り付けます。



※連結シャフトとカムロックの取り付け方は、別途記載の「取り付け方法」を参照してください。

3 台輪の組み立て

台輪(短)⑦に連結シャフトとカムロックで台輪(長)⑧を取り付けます。

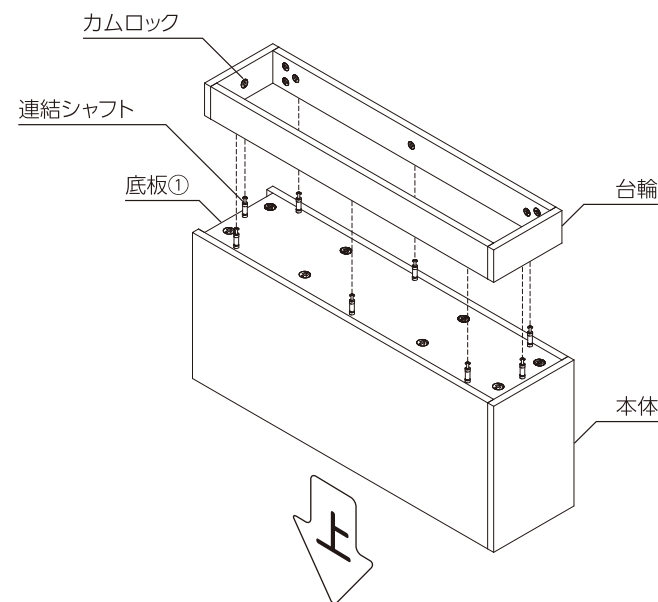


※連結シャフトとカムロックの取り付け方は、別途記載の「取り付け方法」を参照してください。

4 台輪を取り付ける場合

①・②で組み立てた本体の底板①に連結シャフトとカムロックで③で組み立てた台輪を取り付けます。その後、今までの全てのカムロックに目隠しシールを貼ります。

※台輪は取り付けなくても使用できます。

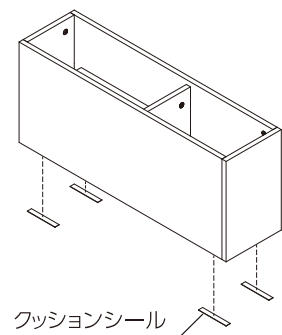


※連結シャフトとカムロックの取り付け方は、別途記載の「取り付け方法」を参照してください。

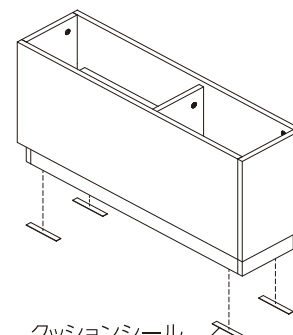
5 クッションシールの貼り付け

クッションシールを貼ります。

台輪を取り付けない場合

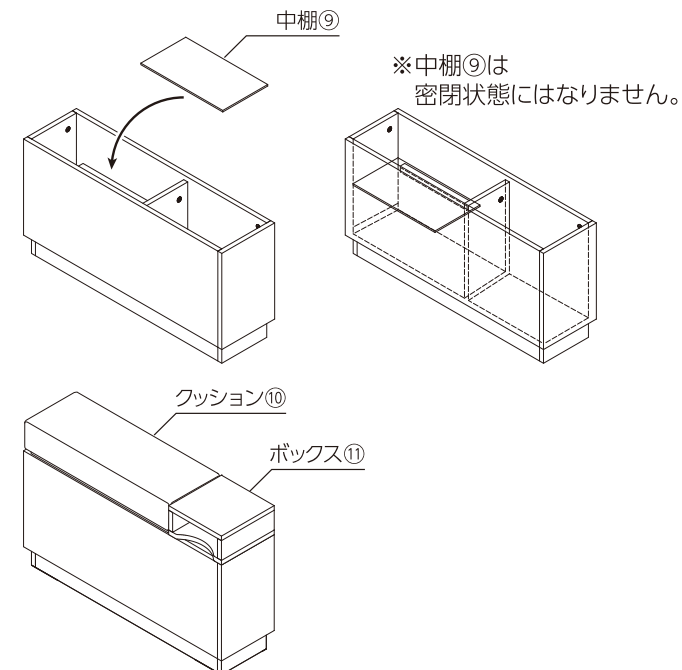


台輪を取り付けた場合



6 完成

中棚⑨を置き、クッション⑩とボックス⑪をセットします。組み立て完了後、取付け箇所にゆるみがないか確認し、あれば締め直します。



※クッション⑩とボックス⑪は図のように置くことができます。
※図は台輪を取り付けた状態です。台輪を取り付けなくても同様です。

組み合わせ自由自在

